
電子出版制作・流通協議会の活動について

2013年7月04日



一般社団法人 Association for E-publishing Business Solution
電子出版制作+流通協議会

お問い合わせ先→ info@aebs.or.jp

電子出版制作・流通協議会について

設立目的

電子出版ビジネスの発展に必要な課題の整理と検証、配信インフラ基盤に関わる問題抽出とその解決、市場形成における検証や電子出版振興に関わる提言等、出版関連団体や権利者および行政機関との連携をはかることにより、電子出版の発展に貢献する活動を目指す

名称 一般社団法人 電子出版制作・流通協議会 <http://www.aebs.jp/>

発起人 凸版印刷株式会社、大日本印刷株式会社、株式会社電通

活動内容

- 1) 電子出版制作・流通ビジネスに関連する情報共有
- 2) 制作・規格・仕様・流通に関する協議
- 3) 電子出版ビジネスの発展と普及にかかわる活動
- 4) 電子出版制作・流通ビジネスにおける日本モデルの検討及び協議
- 5) 商業・公共・教育・図書館等電子出版関連分野に関する情報共有

会員 114社(幹事会員3社、一般会員45社、賛助会員58社、特別会員8)(2013年7月現在)

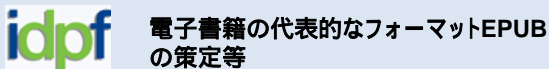
2010年7月発足、2010年9月3日(一般社団法人登録)

関連団体

一般社団法人 日本電子書籍出版社協会



International Digital Publishing Forum



一般社団法人 著作権情報集中管理機構



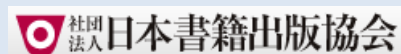
コンテンツの著作権情報管理機関

一般社団法人日本出版インフラセンター (JPO)

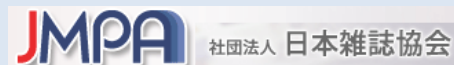


出版、電子出版物の流通に必要な、コード番号等の発行・管理機関、「コンテンツ緊急電子化事業」

社団法人 日本書籍出版協会(書協)

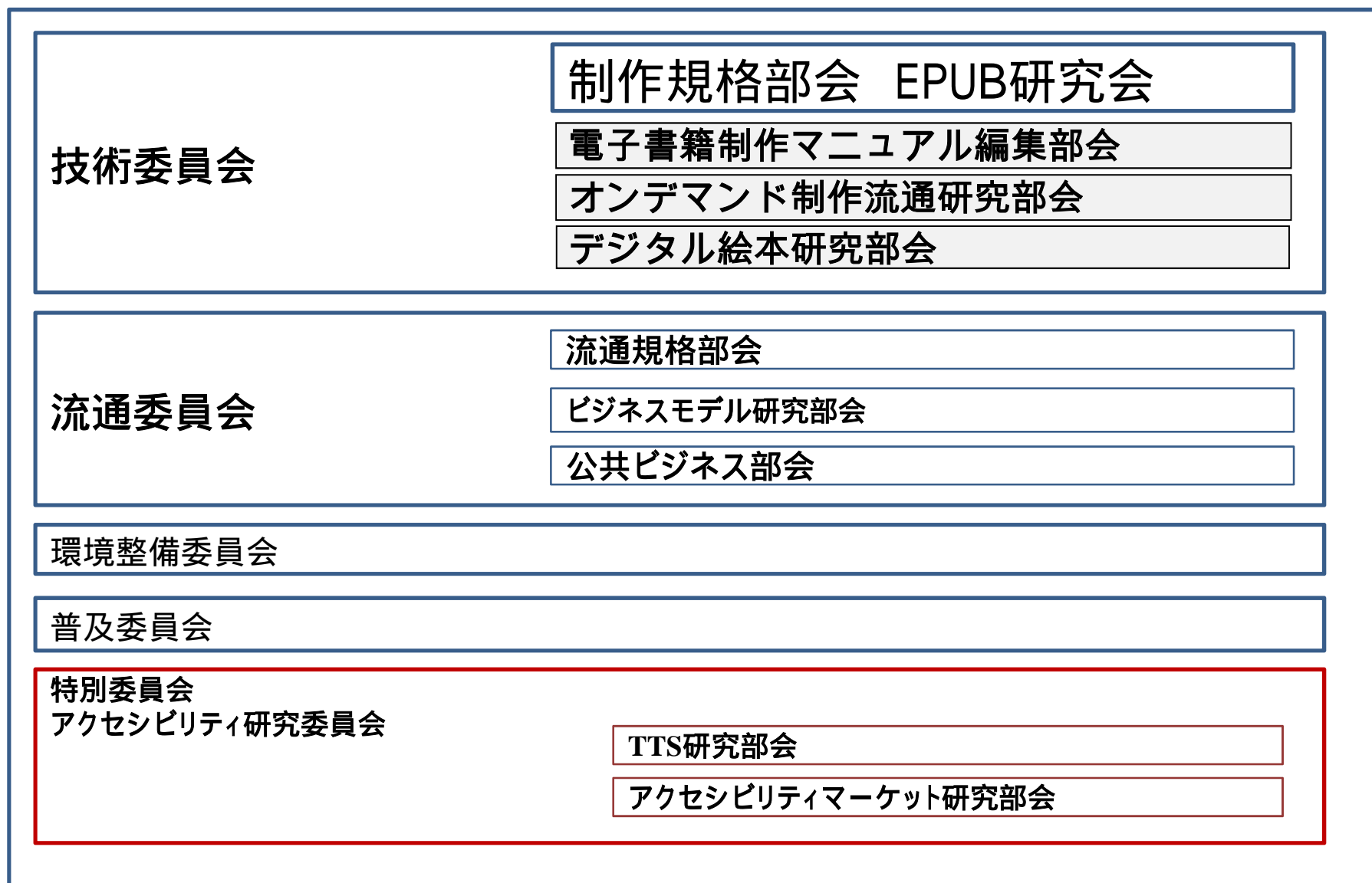


社団法人 日本雑誌協会(雑協)



日本電子出版協会(JEPA)

電流協 委員会体制図



電流協 各委員会の説明

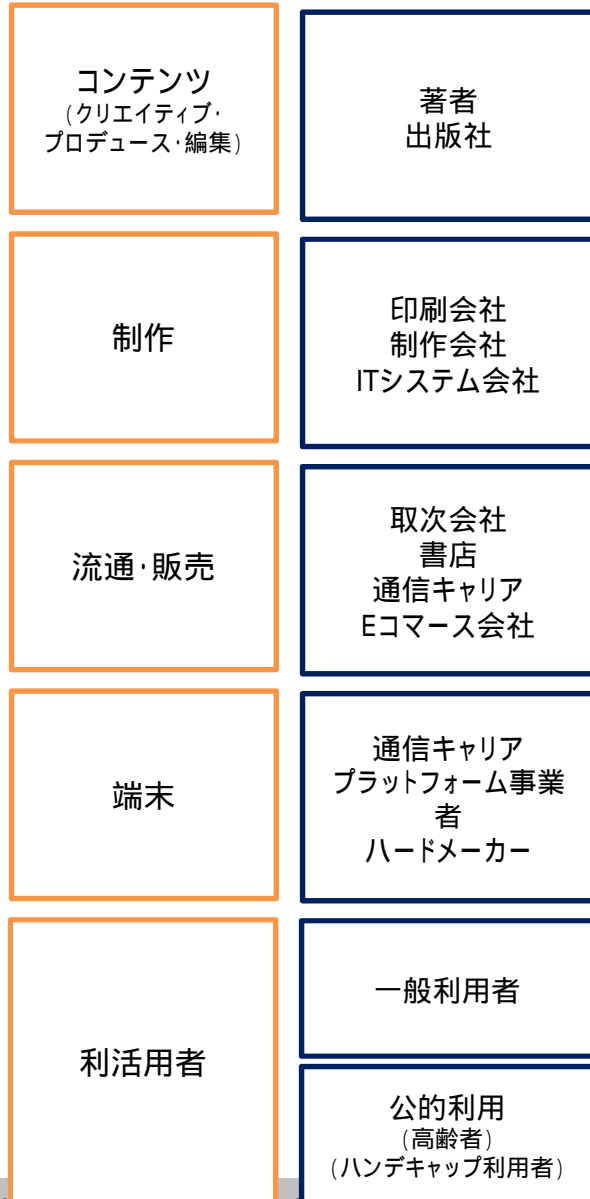
電子出版ビジネスの課題と電流協で活動の位置づけ

電子出版ビジネスレイヤー

主な事業者

電子出版技術面の課題

電子出版流通面の課題



- 電子書籍コンテンツの創作、契約、権利に係る課題
- ・ 著作物 (既存著作物、新規著作物) [出版社業界]
 - ・ 著作権・著作権契約問題、著作権法問題 [出版社業界]
 - ・ 出版社、著者との契約、販売契約 [出版社業界]
 - ・ 電子書籍に向いているジャンルの検討【日本型ビジネス研究会】
 - ・ 魅力あるコンテンツ及びサービスの創作、才能の発掘育成

環境整備委員会

新世代コンテンツメディア研究会

プロダクツ (商品、サービス、制作製造) 分析

コンテンツ 【技術・制作規格部会】

- ・ コンテンツフォーマット
→交換フォーマット、閲覧フォーマット
- ・ コンテンツ制作ルール
→制作に係る人材育成
→制作環境 (設備、制作ツール (ソフト
→制作フロー、制作指示の標準化
- ・ 電子書籍データベース化
→メタ情報 (ID、書誌情報 (MARC) 等)
- ・ 既存書籍のデータベース化
- ・ 新刊書籍のデータベース化

Epub研究会

電子書籍制作マニュアル編集部会

流通規格部会

デジタル絵本研究部会

電子書籍ビューア

- ・ 電子書籍ビューア①ソフト
- ・ 電子書籍ビューア②端末

Epub研究会

特別委員会
アクセシビリティ研究委員会

販売拠点分析 (流通、販売、利用ポイント)

- ・ 電子書籍取次事業
- ・ 販売ポイント
→ネット書店販売
→キャリアのマーケットプレイス販売
→アプリからの販売
→販売パターン (売り切り、定期購読、広告収入モデル)
- ・ コンテンツのポータビリティ (購入後の多端末対応)
- ・ リアル書店・CVS等の活用

普及委員会

ビジネスモデル研究部会

- 不正流通対策
- ・ 著作権動向
 - ・ 海賊版対策
 - ・ 不正複製防止対策

環境整備委員会

電子出版ビジネスモデル (民間) の検討

オンデマンド制作流通研究部会

公共図書館での電子出版利用許諾ルール
ビジネスモデルの検討

公共ビジネス部会

- 公共図書館・大学図書館
- 図書館への販売 (国会図書館、公共図書館)
 - 教育機関に向けた販売 (大学、専門教育、初中等教育、幼児教育)
 - 自治体、政府機関への販売

1. 技術委員会 制作規格部会 EPUB研究会

(1) 技術委員会活動の趣旨について

- ・電子出版データの国際的フォーマットEPUBに関する調査・研究・提言

(2) 部会長・副部会長

部会長 田原恭二(凸版)、 副部会長 高橋仁一・川原康晴 (大日本印刷)

(3) 部会員(会社名)

・インプレスR&D、モバイルブック・ジェーピー、シャープ、豊国印刷、フューズネットワーク、慶昌堂、アライド・ブレインズ、アンテナハウス、出版デジタル機構、富士通、方正、ココム、凸版印刷、大日本印刷、電通、インテル

(4) 活動内容 (主要課題)

- 平成24年度に実施したEPUB3.0のビューア環境調査を継続し、これまでの調査結果を集約して、BISG(Book Industry Study Group)が取りまとめているサポートグリッド(ビューアの機能表)に対して、日本における実証結果を提供し集約を図る。
- 進展していく規格の変遷、及び、ビューアの実装環境に対応すべく、情報の効果的な収集と提供のしくみ作りを検討し、可能な提供形態から順次実施を図る。
- 電書協や印産連など他団体との活動連携を進める。

EPUB研究会 成果報告書

電子出版制作・流通協議会ホームページ

> 電流協セミナー > 2013/03/25

[「電流協EPUB研究部会報告会について」](#)

検索ワード

電流協EPUB研究部会報告会について

以下のファイルが公開されています

「電流協EPUB研究部会報告会報告」

[電流協報告会20130424 PDF](#)

[AEBS_Debriefing20130424.pdf](#)

「EPUB3テストコンテンツ比較」

[電流協 EPUB3テストコンテンツ比較 PDF](#)

[20130620_AEBS_EPUB3TEST.pdf](#)

「検証用、EPUBサンプルコンテンツ」

[横書きEPUB](#)

[horizontal.epub](#)

[縦書きEPUB](#)

[vertical.epub](#)

The screenshot shows the AEBS website interface. At the top, it says "一般社団法人 Association for E-publishing Business Solution" and "電子出版制作・流通協議会". The main content area is titled "【セミナー】電流協EPUB研究部会報告会について". It includes a photo of a seminar, a title, a description, a summary, and a list of participants. On the right side, there is a navigation menu with buttons for "会員専用サイト", "電流協について", "設立趣意", "活動計画・総会報告", "理事・幹事", "会員一覧", "定款", and "組織".

The screenshot shows a section titled "電流協セミナー報告および配布資料". It lists several PDF files for download, each with a PDF icon and a link: "電流協報告会20130424 PDF" (AEBS_Debriefing20130424.pdf), "電流協 EPUB3テストコンテンツ比較 PDF" (20130620_AEBS_EPUB3TEST.pdf), "横書きEPUB" (horizontal.epub), and "縦書きEPUB" (vertical.epub). At the bottom, it says "電子出版制作・流通協議会" and "2013/3/25".

EPUB3.0 ビューア調査報告

電流協 EPUB研究部会
ワーキンググループ

2. 技術委員会 電子書籍制作マニュアル編集部会

(1) 電子書籍制作マニュアル編集部会の趣旨について

「緊デジ」事業の推進により蓄積された電子書籍制作技術・ノウハウを集約し、共有化することを目的に、マニュアルとして編集することを検討する。

(2) 活動内容 (主要課題)

・「電子書籍制作標準テキスト(仮タイトル)」(年度内に市販予定)

ー電子書籍を作ってみようー

编者 = 植村八潮

電流協 技術委員会 委員長、出版デジタル機構 会長、専修大学 教授

・対象 印刷会社の営業、出版社の制作担当

目次(案)

1. 電子書籍(コンテンツ)の概要

これまでの歴史

.book、XMDF、ケータイ、EPUB

2. 何を選ぶか?

コミック(フィックス)、テキスト(リフロー)

既存の紙の書籍版から電子書籍を作るワークフロー

新刊同時(サイマル、ポーンデジタル)のワークフロー

3. フィックス型レイアウト

原稿整理、出力形式、校正、校閲

4. リフロー型レイアウト

原稿整理、出力形式、校正、校閲

5. 配信・流通

電子書籍はどのように売られているのか?

新しい流れ

自己出版

KDP(Amazon)

Kobo Writing Life

3. 技術委員会 オンデマンド制作流通研究部会

(1) 実施趣旨

電子出版物をはじめ、リアル書店、PODなどを含めた総合的な制作・流通環境における技術動向、課題などの調査研究を行う。

(2) 想定しているテーマ

- デバイスやコンテンツDBなどの技術・仕組み
- ビジネス戦略
- コンテンツビジネス

当協議会の設立趣旨である、電子書籍の「制作」と「流通」環境整備に関して、会員企業が関わる事業領域を広く俯瞰し、そこでの技術マップ、事業マップなどの整理・分析につながっていく活動を目指す。

当面は、海外事例や先行事例の勉強会を実施し、情報共有を行っていく。

4. 技術委員会 デジタル絵本研究部会

(1) 活動内容 (主要課題)

電子出版における新しい表現形態として、また地方自治体との連携による日本各地のコンテンツ活用や地域活性化施策としても期待されるデジタル絵本の制作方法、表現技術、フォーマット、プラットフォーム、流通方法などをテーマに協議する。年度内の実証実験を視野に入れつつ、当面は会員各社やゲストスピーカーの成功事例や課題などを持ち寄り、市場創出に寄与するとともに会員各社のビジネス機会創出をサポートするための研究を重ねていく。

(2) 部会長、副部会長

部会長 山下祐一郎(マインドピース 株式会社 代表取締役社長)

副部会長 乾 孝康(株式会社 教育出版センター 代表取締役社長)

副部会長 男澤 亨(株式会社ココム 代表取締役社長)

(3) 今後の予定

今後のスケジュール

第一回デジタル絵本研究部会

7月19日(金) 15:30～ 場所 電流協 会議室

5. 流通委員会 流通規格部会

(1) 流通規格部会

・電子出版の流通に関する、コンテンツID、書誌情報等メタデータ等を調査研究特に、三省懇成果について、委員で手分けして検証(評価)する。

(2) 部会長

眞鍋礼孝(豊国印刷)

(3) 部会員(会社名)

・豊国印刷、モバイルブック・ジーピー、ビットウェイ、暁印刷、hon.jp

(4) 活動内容

- ・昨年度進めた電子出版物の流通に関する、書誌情報等メタデータの標準化作業に基づき、運用における課題を調査すべく関係団体と連携して実証実験を行い検証を進める。
- ・日本出版インフラセンター、及び、日本電子書籍出版社協会との連携により、電子出版物の書誌情報基盤整備をさらに押し進める。
- ・電子出版環境におけるユーザーの最適な利用環境の整備に向けて、課題、及び解決に向けたアプローチの調査を行う。

6. 流通委員会 ビジネスモデル研究部会

(1) ビジネスモデル研究部会

「新ビジネス・日本型ビジネスモデル研究部会」より名称を変更し、電子出版環境において国内外で発表される様々なビジネス形態を調査し、情報共有するとともに、報告書にまとめていく。

(2) 部会長、タスクフォースリーダー

部会長: 平田章(セルシス)、タスクフォースリーダー: 辻本英二(デジタルタグボード)

(3) 部会員(会社名)

・セルシス、デジタルタグボード、インテル、光和コンピューター、日立製作所、暁印刷、プレミアムエージェンシー、凸版印刷、大日本印刷、電通

(4) 活動内容

- ・電子出版の「ビジネスモデル」についての検討・研究を行う
- ・国内外のビジネス展開の状況を調査研究(委員による発表、意見交換)
- ・日本型のビジネスモデル展開の全体の拡大に対する課題、問題をまとめる

7. 流通委員会 公共ビジネス部会

(1) 公共ビジネス部会活動趣旨

- ・公共図書館、大学図書館、公共分野の電子書籍・電子書籍サービスの導入促進
- ・具体的電子書籍提供を検討している「公共図書館」への情報提供、意見交換
- ・国立国会図書館のデジタル化資料の図書館での利用促進

(2) 部会長

山崎榮三郎

(3) 部会員(会社名)

- ・日本ECO、出版デジタル機構、NECネクサソリューション、教育出版センター、富士通、日本ユニシス、アライドブレインズ、フューズネットワーク、ココム、ビットウェイ、モバイルブック・ジャーピー、ビットウェイ、大日本印刷、凸版印刷

(4) 活動内容

- ・公共図書館での電子書籍導入に関するアンケート調査実施及び発表
- ・図書館総合展における、電子図書館関係のセミナー実施
- ・1300図書館中央館に対するアンケート調査の実施
- ・公共図書館における「電子図書館サービス」についての定義の検討
- ・国立国会図書館の公立図書館へ提供するデジタル資料の動向調査